

# 令和3年度入試・授業料・奨学金について

## 1 令和3年度入試について

### (1) 募集定員

- ・農学科 40名（専攻 作物・野菜・花・果樹・茶・フードビジネス）
- ・畜産学科 25名（専攻 肉用牛・酪農・養豚・フードビジネス）



### (2) 入試

#### 1) 推薦入試

①受付期間	令和2年9月1日（火）～令和2年9月11日（金） 土曜日・日曜日・祝日を除く。郵送の場合は、当日消印有効
②試験日	令和2年10月9日（金）
③試験方法	a) 筆記試験 数学I・小論文 b) 面接試験 集団（5名程度）面接
④合格発表	令和2年10月19日（月） 午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人宛に通知する。 あわせて、本校ホームページに掲載する。

#### 2) 一般入試

①受付期間	令和2年10月30日（金）～令和2年11月13日（金） 土曜日・日曜日・祝日を除く。郵送の場合は、当日消印有効										
②試験日	令和2年12月4日（金）										
③試験方法	a) 筆記試験 ①必須科目 国語総合（古典を除く）、数学I ②選択科目 下記から1科目を選択する。 農業、畜産、食品は農業に関する時事問題を含む <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>出題範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業</td> <td>農業と環境(栽培)、野菜、草花、果樹</td> </tr> <tr> <td>畜産</td> <td>農業と環境(飼育)、畜産</td> </tr> <tr> <td>食品</td> <td>農業と環境(栽培・飼育から選択)、食品製造</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>生物基礎</td> </tr> </tbody> </table>	科目	出題範囲	農業	農業と環境(栽培)、野菜、草花、果樹	畜産	農業と環境(飼育)、畜産	食品	農業と環境(栽培・飼育から選択)、食品製造	理科	生物基礎
科目	出題範囲										
農業	農業と環境(栽培)、野菜、草花、果樹										
畜産	農業と環境(飼育)、畜産										
食品	農業と環境(栽培・飼育から選択)、食品製造										
理科	生物基礎										
④合格発表	令和2年12月15日（火） 午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人宛に通知する。 あわせて、本校ホームページに掲載する。										

### (3) 合格倍率

	受験者数	合格者数	合格倍率
令和元年度	63	59	1.07
令和2年度	71	63	1.13

## 2 授業料等について

### (1) 入学料 5,650円

※12月末に納付書を送ります。3月の入学説明会の際に証紙を貼って提出してください。

- (2) 授業料 前期 59,400円※入学式後に納付書を送付します。4月末日までの納付です。  
後期 59,400円※10月頭に納付書を送付します。10月末日までの納付です。

(3) 学生預金 ※卒業時に学生毎に精算し残金は返金します。

①納付額 1年次分 入学前の3月中旬 寮生528,500円 通学生477,500円  
2年次分 1年次の2月中旬 寮生631,500円 通学生580,500円

②主な内訳

1年次 制服・実習服(115千円)、教科書等(80千円)、検定・資格取得(100千円)、校外研修費(30千円)、傷害・賠償保険料(18千円)、自治会費(5千円)、後援会費(50千円) 予防接種代(10千円)、九体連宿泊費(10千円)、学生寮(51千円) 等

2年次 検定・資格取得(50千円)、校外研修費(30千円)、海外研修費(370千円)、傷害・賠償保険料(18千円)、自治会費(5千円)、後援会費(50千円)、予防接種代(5千円) 九体連宿泊費(10千円)、学生寮(51千円)、卒業アルバム・同窓会費33千円 等

### 3 奨学金等について

(1) 給付型奨学金 (返さなくて良い奨学金!・入学金・授業料も減免!!)

①世帯の所得金額に応じて3区分の給付金を毎月給付します。区分の欄に目安となる年収を記載していますが、資産や家族構成等も考慮されます。

②本校の学生寮は寮費を無料としているため、自宅通学扱いとなります。

③給付型を受給すると第一種(無利子)奨学金が大きく減額されます。注意!

④入学金・授業料も3区分に応じて減免されます。入学後に申請される方は、区分が確定した後に減免額に応じて返金いたします。

⑤本校に進学してからも申請できますが、給付金の支払いがかなり遅れます。このため、みなさんの高校においても本年秋に「予約採用申請」が募集される予定ですので、希望される方は高校の奨学金担当と良く相談しエントリーしてください。

区分	通学形態	給付額	入学金・授業料	第1種奨学金
第1区分 年収295万円未満	自宅通学	29,200円(33,000円)	全額免除	1,900円(3,800円)
	自宅外通学	66,700円		0円
第2区分 年収395万円未満	自宅通学	19,500円(22,200円)	2/3減免	16,200円(19,500円)
	自宅外通学	44,500円		0円
第3区分 年収461万円未満	自宅通学	9,800円(11,100円)	1/3減免	20,000円(20,000円)
	自宅外通学	22,300円		30,500円(35,200円)
				24,000円

※給付額の( )書きは、生活保護家庭及び児童養護施設等の学生が対象

(2) 農業次世代人材投資資金

①卒業後の進路が、a)実家で就農する、b)農業法人に就農する、c)自立経営で農業を始めることが「確定」している学生に対しては、150万円/年を2年間給付します。

②給付金の用途は自由ですが、卒業後3年間、申請時に記載したa)~c)のいずれかに該当しなくなると返還しなければなりません。

③「給付型奨学金」の対象者は、この資金を受けることはできません。

(3) 注意して欲しいこと!

給付型奨学金も農業次世代人材投資資金も学業成績や出席状況等を厳しくチェックされます。特に、給付型奨学金は、学科の下位1/4に入ると給付が停止されます。

また、本校では、原則「追試」は行いませんし、授業開始時間に遅れた場合は「欠席」としています。

このため、2年次に進級できない学生は、これら支援が打ち切られることになります。

## 県立農業大学校での農業次世代人材投資事業(準備型)の活用

令和2年8月  
県立農業大学校

### 1 農業次世代人材投資資金(準備型)とは?

就農に必要な技術等を習得するための研修(最長2年間)に取り組む49歳以下の者に対して、1年当たり150万円の資金を交付

### 2 交付の要件

(1)概ね年間1200時間以上の研修を受けること

(2)原則、前年の世帯(親子及び配偶者の範囲)所得が600万円以下であること

(3)次のいずれかの就農をすること

#### 1)独立・自営就農

就農後5年以内に認定新規就農者又は認定農業者になること

##### ①就農形態

ア)新たに農業経営を開始(非農家出身者)

イ)親(三親等以内の親族を含む)の農業経営とは別に新たな部門を開始

※農家出身者が親の農業経営を継承せずに独立・自営就農するケース

ウ)親の農業経営の全部又は一部を継承

##### ②要件

ア)農地の所有権又は利用権を有すること

イ)主要な機械・施設を所有・貸借すること

ウ)生産物や生産資材を自分の名義で出荷・取引すること

エ)農産物等の売り上げや経費の支出を自分名義の通帳・帳簿で管理すること

オ)税務署に「開業届」を提出し個人事業主となること

#### 2)雇用就農

農業法人等と雇用契約を結び常勤(週35時間以上)であること

#### 3)親元就農

研修終了後1年以内に親元就農し、就農後5年以内に親の経営の全体を継承すること。  
法人の場合は共同経営者となること。

ア)就農に当たって家族経営協定等により交付対象者の責任や役割を明確にすること

イ)就農5年以内に親の農業経営全体を継承、若しくは法人の経営者となることを  
確約すること

### 3 交付停止・返還等の要件

①研修終了後1年以内に49歳以下で就農しなかった場合

②交付期間の1.5倍(最低2年間)の期間、農業を継続しない場合

③2の③の就農をしなかった場合